

# Results of Questionnaire on Analysis Methods for Propulsor

— Use of Panel Methods and RANS Equation Code for Propulsion —

小山 鴻一、Michael STANIER

本研究調査資料は、第21期国際試験水槽会議 (ITTC) プロパルサー委員会企画の下に行われたプロパルサーの解析法に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。調査はパネル法と RANS Equation Code の開発状況及び利用状況を把握することを目的として行われ、世界の66機関から得られたアンケート回答を基にまとめられた。

調査の結果明らかになった主な結論は次の通りである。プロパルサーの解析におけるパネル法の開発及び利用は前期 ITTC (1990–1993) に引き続き着実に増加している。勿論その方法における未だ残された課題も指摘されている。RANS Equation Code においては、ここ数年で研究開発の著しい増加を見た。プロパルサーの解析には高い精度が要求されているので、ユーザーからは解析法の高精度化と高信頼度化が要望されている。現時点では多くのユーザーが揚力線理論、揚力面理論を利用していることも忘れてはならない。

以上の調査結果はプロパルサーの解析法の現状を良く表しており、今後の研究の指針となるものと考えられる。